

年頭の辞



金木町長
田中豊蔵

地方の時代として幕を明けた一九八〇年代の昭和五十六年新春を迎えるに当り金木町のよなき発展と全町民に幸せと潤いある年でありますよう心になじ謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。

昨年は日本列島が未曾有の冷害に襲われ、冷害に明け冷害に暮れた年でありました。我が金木町も例外ではなく、津軽地方最大の被害を受け、農家にとって誠に憂うべき事態が続出したのであります。

しかしながら町議会を始めとして町内、各団体の強力な対応により、いくらかでも難問を克服する事ができ、満足とはいえないまでも順調な形で冷害対策を進めてゆく事ができ安堵いたしております。

農業が大きく変貌するこれからの時代に当町としても国政と県政の方向を見極

め、五十六年度から始まる水田再編第二期対策の対応と農業の今後のあり方について、町に定着したものを策定しなければならぬ年であります。それは農業生産の再編成、生産性の向上、連担団地の形成等を基本として農業の理解を深める形で進めなければならない事でありま。

また商工業にあつては、大部分が国有林である当町の林業の振興、ヒバ材を基調とした地場産業の振興、中山山脈を中心とする観光開発、過疎化による雇用の定着化を図る強力な政策が急務であります。

しかしながら国において昭和五十六年度の予算大綱も発表され、それによると国債二兆円の減額、一兆三千億円の増税、総予算の伸び率九・九％と公共事業の抑制、公共料金の値上げ等により物価の上昇率五・五％など誠にきびしい年になるのではないかと思ひます。当町でも財政の依存は町債によるものが大きく、長期的に財政の見直しをしなければならぬ訳であり

ます。

しかも当町には懸案の大きな問題が山積しています。それは新しい中学校の建築運動公園の建設、ばんえい競馬の誘致、弘大用地の返還、病院の新築、消防庁舎の移転新築等でありま。

町民の御理解と御支援によりまして昨年中に金木病院の新築もきまり、総合病院として小児科、耳鼻咽喉科、整形外科等も加えて地域医療の振興に大いに貢献する事ができると思ひます。

また、ばんえい競馬については十二市町村で期成会の発足を見、県においても今年度において調査費を計上して新しい調査に入る事になりました。弘大用地も県と大学の御好意により年内には解決の方向を見出す事ができると思ひます。

その他高長根スキー場建設、大倉岳陸奥湾展望所の建設と開発、商工会館建設助成、町立第二保育所全面改築、町立火葬場新築事業、自然休養村管理センター建設、芦野公園整備事業、新しい町づくり構想の策定等を推進しながら、桜と太宰

のふるさと金木町を大きく飛躍させるべきだと思ひます。

このような事業を推進するためには町職員が頑張りも非常に大きい訳であり職務と規律をきびしく、町民

には親切に、私を始め全職員一体となって誠意ある對話の行政を進めてまいります。

なにとぞ町民各位の御理解ある御指導をお願い申し上げます。

三色のお餅で交通安全を呼びかけ!

年末年始の交通安全運動の初日の十二月十七日、金木町交通指導隊らによるドライバへの安全運動の呼びかけが金木町中央公民館前で行われました。

金木町交通指導隊（太田昌二隊長）では、同日、金木町女性ドライバ協会（今きくえ会長）と共に交通安全祈願餅つき大会を開催し、つき上げた赤・青・黄の三色の餅を小さく丸めて公民館前の国道三三九号線を走るドライバにプレゼント。これに金木町交通安全母の会（相馬京子会長）も協力してふうせんをプレゼント。道行くドライバ

もこのダブルプレゼントにご機嫌。

当町は死亡事故ゼロが九百二十九日（十二月二十六日現在）も続いており千日まであと一歩。町民みんなの手でこの名譽ある記録を育てていきましよう。



昭和56年



町議会議長 今 久米 雄

昭和五十六年の年頭に当り、謹んで御挨拶申し上げます。

例年ならば浴衣にウチワという姿で過す盆も昨年は「真夏日ゼロ」という観測史上初の記録の冷夏で、ストーブをつけなければ居られない日もあったほどの異常気象により米をはじめとして、多くの農作物は見るも無残に枯れ果て「天明、天保の飢きん」もかくやと思わせる冷害に見舞われ、農家の方々は、一時は茫然自失となりましたが、その後、関係各機関の献身的な努力により、漸く気を取り直し、来年度の農作業に取り組み意欲に燃えて来たように思われます。

しかしながら長期予報によると今年もあまり天候に恵まれないとのこと心配され、昨年のような冷害に見舞われた場合はどうなるのかという問題もあり、ま

だ油断ができない現況にあります。

さて、昨年の我が金木町の主な事業は統合金木小学校、公園内つり橋、町立老人福祉センター等が完成、又、町営住宅、川倉小学校給食施設、嘉瀬第三保育所等が五十五年度中に完成することになっておりますがこれもひとえに町民の皆様

の絶大なる御協力の賜と衷心より感謝申し上げます次第であります。更に今後、当町でやらなければならない事業は数多くありますが、その主なるものとしては神田橋架替、弘前大学農学部用地の早期返還、金木青森間舗装化、金木病院新築商工会館建設、金木中学校の建設、それにはんえい競馬があります。これについては去る十二月定例県議会において県知事は国の公営競技問題懇談会に見通しの動きがあるので、これ

れです。

いずれにしても、昭和五十六年は八十年代の幕開けの年であり、又、干支は酉とあって大きく羽ばたき、一層躍進の年として、輝かしい時代にする努力をしなければならぬと共に、議決機関たる我々町議会といたしましても本年もまた終始公正に町民の信託に応え、町政の諸問題を慎重に審議し、町民各位のご期待に添うよう努力する決意でありますので、なにとぞ倍旧の御指導と御鞭撻をお願いいたしますと共に、皆様方の御多幸を心からお祈り申し上げまして新年の御挨拶といたします。

を進めると答弁しており、明るい見通しのように思わ



町の話題アラカルト

ライオンズクラブが

三万円を寄付

金木ライオンズクラブ（阿部定一会長）は社会福祉の一助にと、町に三万円を寄付しました。ご協力ありがとうございました。



歳末見舞金を

長期療養者125人に

町では、金木病院、あしの園などに入院（園）している長期療養者百二十五人に一人当り二千元の歳末見舞金を贈りました。

町職員が冷害救援金に

四万五千円の寄金

町では、職員に冷害農家

救援金の募金を呼びかけたところ、総額四万五千三百円が集まり、日赤青森県支部へ寄託いたしました。

第三分団に

ポンプ積載車を設置

町では金木町消防団第三分団（蒔田）に石油貯蔵施設立地対策等交付金により百八十五万一千円で、小型動力ポンプ積載車を設置しました。



ゴミ捨て場の利用に

協力下さい

これまでの芦野ゴミ捨て場は閉鎖しました。必ず新しい女坂ゴミ捨て場を利用して下さい。

おしらせ・お知らせ・おしらせ

「国の進学ローン」の

「ご案内」

国民金融公庫では、高校大学へ進学されるお子様をお持ちのご家庭を対象として、進学資金貸付の利用を呼びかけています。

手続きも簡単ですので、借入を希望される方は公庫へ申込書をご請求下さい。(お電話でも結構です。)

取扱期間 一月～四月
融資限度 一世帯五十万円以内。
利率 年八・八％
用途 学校への納付金、受験費用、教科書代、制服代、下宿の敷金など進学に必要な資金。

返済方法 お子様のお学年限以内の元利均

等月賦返済。保証人 一名以上。進学保証基金利用の場合は不要。

その他くわしいことは左記へお問合わせ下さい。弘前市大町三の一八八 国民金融公庫弘前支店 (☎〇一七二一)

三六・六三〇三

なお、銀行、信用金庫、信用組合、農協、労働金庫でも取扱っています。また郵貯進学積立をされている方は郵便局へご相談下さい。

※信用保証基金の料金(五十万円借入れで返済期間四年の場合約三千円ぐらい)

五十六年度

県農業青年大学

受講生募集中

県では農業経営に携わりながら、積極的に学習しようとする農村青年を対象に受講生を募集中です。

○資格 十八才以上の農村青年で高卒または高卒と同等の学力を有すると認められる者。

○募集人員 七十名

○研修期間 二カ年

○研修内容

合同研修とし、農業経営

研修に重点をおき、体験実習(プロジェクト研修及び

先進地農家留学研修)、集合研修、部門別研修、農業

機械研修等を実施する。

○経費

県が予算内で支弁する。

○募集期間

二月十五日まで

○願書提出先

金木地区農業改良普及所 (☎二・二二六五)

くわしくは金木地区農業改良普及所におたずね下さい。

○願書提出先

保育所入所児童募集

五十六年度の保育所入所児童を募集します。

○定員

第一保育所 (一三〇名)

第二保育所 (八〇名)

第三保育所 (一一〇名)

第四保育所 (六〇名)

○受付日時及び場所

別表のとおり

○対象児童

保護者の労働・疾病などで家庭保育に欠ける生後六

カ月以上の児童(日才及び一才児は第一・第三に限る)

○必要書類

五十五年度町民税及び固定資産税納税通知書、領収

証、五十五年分給与所得の源泉徴収票、印鑑、筆記用具。

※継続入所申請の場合も当日おいで下さい。

くわしくは民生課におたずね下さい。

○願書提出先

民生課 (☎三・二二二一(四一七))

くわしくは民生課におたずね下さい。

○願書提出先

■受付日時及び場所

入所希望保育所	受付日時	受付場所
第一保育所	1月26日(月) 9:00~15:00	役場三階会議室
第二保育所	1月27日(火) 10:00~15:00	〃
第三保育所	1月28日(水) 10:00~15:00	嘉瀬公民館
第四保育所	1月29日(木) 10:00~15:00	喜良市生改センター

生活相談所を

ご利用下さい

毎週木曜日、午前九時から午後三時まで、役場内に生活相談所を開設しています。

日常生活の困りごとや冷害による生活相談など、どんな相談にも応じますのでお気軽においで下さい。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

さて、農家の皆様には冷害により多大な被害を受けられ、気になるのが今年の水田再編二期対策ですが、先日発表されたのを見ますと、当町の割当ては三百三十八ヘクタールで、当初予定の四百三十八ヘクタールを大きく下回っています。このうち、百六十八ヘクタールは通年施行がありますので実質減反は百七十八ヘクタールになります。皆様のご協力をよろしくお願いたします。

また、政府買入れ米の数量は、昨年は十三万八千四百百でしたが、今年はこのを上回り十三万九千六百四十俵ということですので、どうか米作りに頑張ってください。これからの皆様の情報の窓口として努力いたしますのでよろしくお願いたします。